

埼玉県ベトナムネットワーク交流会 梅田大使挨拶 (2018年10月26日(金) 於：ホテルニッコー)

(呼びかけ)

タン 計画投資省副大臣

クイ ハノイ市副人民委員長

ホアン 計画投資省外国投資庁長官

上田清司(うえだ きよし) 埼玉県知事

●埼玉県の皆様、ベトナムで活躍されている埼玉県企業関係者の皆様、本当にありがとうございます。二点申し上げたいと思います。

●一点目は、先ほど(タン計画投資省)副大臣からも話がありましたけれども、今、日本は少子高齢化、深刻な労働力不足に苦しんでいます。今、日本にはベトナムの方が約30万人住んでおられますけれど、まさに、日本の深刻な労働力不足を支えていただいている最も重要な国がベトナムになっています。

●10月に東京で開催された「日越首脳会談」において、悪徳仲介業者への対応強化について、首脳間の合意がありました。

●現在、埼玉県には、約2万人のベトナムの方が居住されています。埼玉県では、外国人のための総合的な相談窓口を設けていただいております。ぜひ、夢をもって訪日するベトナムの若者たちが、埼玉県で有意義な時間を過ごせるよう、皆様のサポートを引き続きお願い申し上げます。

●二点目は、上田知事と埼玉県への感謝です。知事は今回、ベトナムへ6回目の訪問となりました。先ほど私は知事とフック首相の会談に同席させて頂きましたが、知事はベトナム指導者との人脈もしっかりと築かれております。

●経済面での埼玉県とベトナム・ハノイの関係については、先ほど知事と副大臣からお話があったので、私からは繰り返しません。経済分野以外のことについて、埼玉県の貢献をいくつか申し上げたいと思います。一つは、ベトナム人のサッカー好きは、半端ではありませんが、去年、今年と浦和レッズが「ハートフル・サッカー」教室を開催いただき、ベトナムの子供達を指導されました。落合キャプテンの指導は厳しいものがありますが、非常に心温まる指導で、本当に感謝をしております。

●次に、埼玉県の学校法人早稲田医療学園は、3年前、フンイエン省に「東京健康科学大学ベトナム」を設立されました。ベトナムの医療教育、特に看護、理学療法、臨床検査、診療放射線において、非常に大きな貢献をしていただけるのではないかと期待しております。

●最後になりますが、今年9月、上田知事はベトナムの「友好徽章」を受章されました。このことはまさに、ベトナム側が知事の大きな貢献をしっかり評価していただいていることの表れだと思います。改めて知事に拍手をお願い致します。

(拍手)

●最後に、皆様のご健勝、埼玉県とベトナムとの更なる関係が更に緊密になること、日越関係の一層の発展を祈念して、私の挨拶とさせて頂き

ます。(了)